

バッテリー劣化を起こさないために



エンジンを止めただけでは電気は消費され続けます。

ボルボ・FH/FMXでは長時間にわたって電気系統がスタンバイを続けるため、バッテリーが消費され寿命が短くなってしまいます。

搭載されているバッテリーは非常に高価なものです。

バッテリー消耗を抑えるには

駐車時の電力消費は、サービスモード<駐車モード<リビングモードの順に多くなります。

スターキーを OFF にしてキーを抜いただけのリビングモードでは10時間以上バッテリーが消費されるため、なるべく早い段階で電力消費の少ないモードへの移行することが重要です。

駐車時は必ずキーを抜いて下記対応を行ってください。

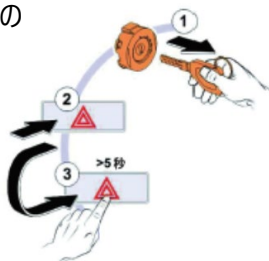
A. 長時間駐車するときはサービスモード

(1日以上車両を駐車場などで保管するときなど)

ハザードスイッチの操作でサービスモードへ移行する方法

1. キーを抜く
2. ハザードスイッチを短押し
3. ハザードスイッチを押す (離したのちすぐに長押し約5秒~10秒)
4. サービスモードに入り電流を遮断します。
カチッとリレーの音がしたら成功です。
(モニター内のパーキングブレーキのランプが消灯します)

サービスモード時はリモコンキーでドアの施錠・開錠ができなくなります。



B. 短時間駐車するときは駐車モード

(陸送中の休憩・停車など)

リモコンキーのロックボタンで駐車モードへ移行する方法

1. キーを抜く
2. リモートコントロールのロックボタンを2秒以内に2回押す
3. 方向指示器が4回短く点滅。

車両は駐車モードになります。リモコンキーは使えます。
ドアを開けるとリビングモードになります。



※キーを抜き差しした際は、AまたはBの操作を必ず行って下さい。
長期間保管する場合には裏面もご確認ください。

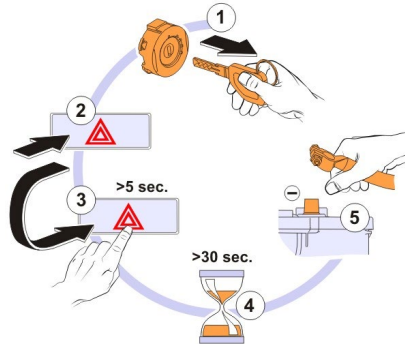
バッテリー劣化を起こさないために

C. 車両保管が長期になるときはバッテリーのマイナス端子を外してください。
(1週間以上保管)

①バッテリー端子外しの手順

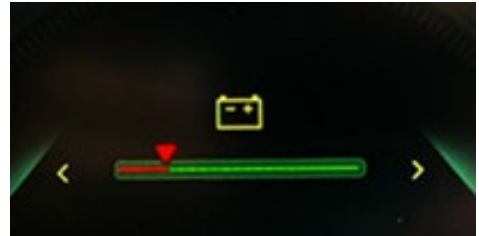
必ず以下の手順で実施してください。

1. キーを抜く
2. 前ページのサービスモードにする
3. 30秒以上待機する
4. -端子を外す



②バッテリーコンディションの確認

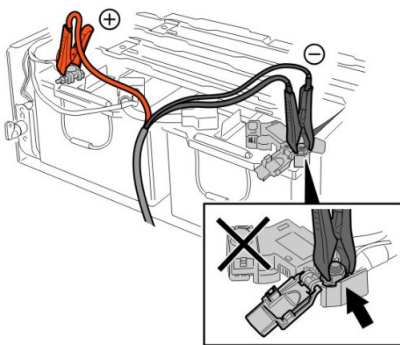
バッテリーの状態は3～6週間に一度は確認してください。
インストルメントディスプレイから確認可能です。
残量が赤色のゲージに入る前に充電をお願いします。



③バッテリーの充電

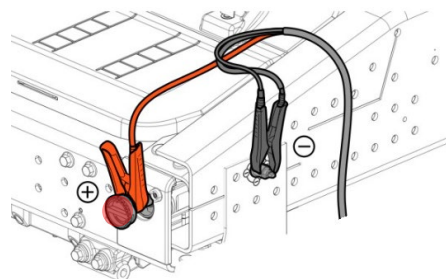
アイドリングでは十分に充電できません。充電はチャージャーを使用して実施してください。

シャーシ左側搭載の車両



マイナス端子はバッテリーセンサー以降のポイント
へ接続してください

シャーシ後端搭載の車両



プラスの端子を引き出し、充電してください。
マイナス側はアース部に接続してください。